

社協 だより

令和6年1月1日発行

第141号



社会福祉法人 潟上市社会福祉協議会

〒018-1502 秋田県潟上市飯田川下虻川字八ツ口70
TEL (018) 877-2677 (総務)



- 天王センター
TEL (018) 878-6538 FAX (018) 878-7127
- 昭和センター
TEL (018) 877-5017
- 飯田川センター
TEL (018) 877-2627 FAX (018) 854-8251
有線 3028
- ボランティアセンター
TEL (018) 854-8530

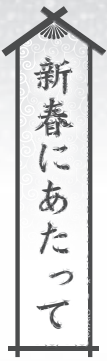


令和5年11月11日、第19回潟上市社会福祉大会が、トレイクかたがみを会場に開催され、福祉関係者など、約130人が参加しました。

初めに、福祉活動に尽力された物故者の方々に黙とうを捧げました。つづいて、長年にわたり地域福祉・社会福祉に貢献された方々へ、表彰状・感謝状の授与、「ふくしの作文コンクール」の受賞者の表彰を行いました。

最後に「大会宣言(案)」を評議員の鈴木恵子氏が力強く読みあげ、大きな拍手をもって承認されました。

心配ごと、困りごとの相談は各センターまで!!



竜の雲を得る如し



湯上市社会福祉協議会
会長 伊藤 義弘

新年明けましておめでとうござい
す。ご家族ともども良き年をお迎えのこ
とと存じます。また、日頃より湯上市社
会福祉協議会へのご理解とご協力にお礼
申し上げます。

昨年は豪雨や猛暑等の天候が住民生活
に多大な影響をもたらした一年でした。
今年も災害もなく、気候の安定した年で
ありますようご祈念いたします。

また、今年も甲辰年であります。昨年
まで努力してきたことが実を結び、さら
に努力を重ねることにより、より早く目
標を達成できる年とされています。湯上
市社会福祉協議会でも、福祉活動のさら
なる充実、活性化を推進してまいります。
人と人とのつながりを大切に、子ども
から高齢者まで、「共に支えあい」「共に
たすけあい」「共にいきる」ふれあいの
まちづくりを推進いたしますので、本年
も社会福祉協議会に対するご支援、ご協
力を宜しくお願い申し上げます。

令和5年度 社会福祉功労被表彰者 (敬称略並びに順不同)

在宅福祉功労 (3名)

- 佐々木 ひろみ (天王)
- 佐藤 文雄 (天王)
- 小松 國雄 (天王)

地域福祉功労 (3組1名)

- 追分西ぐみの会
- 追分地区の子どもを守る会
- 追分老人クラブ「長生会」
- 富樫 正雄 (飯田川)

社会福祉功労 (3名)

- 石川 久悦 (天王)
- 新田 祐子 (昭和)
- 工藤 紀代子 (天王)

退任民生児童委員 (11名)

- 安田 美緒子 (天王)
- 大野 由久子 (天王)
- 佐々木 美枝子 (昭和)
- 目黒 美智子 (天王)
- 澁谷 峰子 (天王)
- 佐々木 マツ子 (昭和)

- 瀬下 京子 (昭和)
- 鏡 浩美 (飯田川)
- 石黒 芳子 (天王)
- 菊地 牧夫 (飯田川)
- 田 伸 千鶴子 (飯田川)

退任福祉員 (6名)

- 故中 村 留美子 (天王)
- 永井 トミ子 (飯田川)
- 佐藤 悦子 (天王)
- 渡辺 雅史 (昭和)
- 古戸 和好 (飯田川)
- 門 間 信子 (飯田川)

「ふくしの作文コンクール」受賞者 応募総数352編 【最優秀賞2編、優秀賞21編】

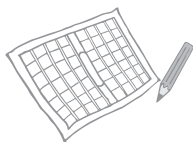
最優秀賞

●小学生の部

私と障害について
追分小学校 5年 山崎 笑佳さん

●中学生の部

災害ボランティアを通して
天王南中学校 1年 石原 恋夏さん



優秀賞

●小学生の部

- 天王小 6年 伊藤 尊みことさん
- 天王小 6年 京谷 陽輝はるきさん
- 天王小 4年 近藤 結愛ゆづりさん
- 東湖小 6年 小田島 愛莉あいさん
- 東湖小 6年 川田 環たまきさん
- 東湖小 6年 戸田 ころこころさん
- 東湖小 4年 大越 心愛こころなさん
- 出戸小 6年 新開 蒼愛あおいさん
- 追分小 6年 斉藤 結芽ゆづりさん
- 追分小 6年 登藤 梨仁りんとさん
- 飯田川小 5年 鈴木 啓太けいたさん

●中学生の部

- 天王中 2年 大越 萌愛もあさん
- 天王中 2年 佐々木 董すみれさん
- 天王中 2年 安田 歩夏あゆかさん
- 天王南中 3年 越後谷 優里ゆうりさん
- 天王南中 3年 菊地 萌那ももなさん
- 天王南中 3年 工藤 麗奈れいなさん
- 天王南中 2年 工藤 大誠たいせいさん
- 天王南中 1年 伊嶋 瑛志えいしさん
- 天王南中 1年 工藤 一咲いっささん
- 天王南中 1年 今野 心音みおんさん

福祉に関する作文



「第十三回 ふくしの作文コンクール」には、潟上市内の小・中学校から合わせて三百五十二名の応募がありました。その中から、小学生の部の最優秀賞には、追分小学校五年の山崎笑佳さん、中学生の部の最優秀賞には天王南中学校一年の石原恋夏さんが選ばれました。お二人の作文を紹介します。



小学生の部 最優秀賞

私と障害について



追分小学校 5年
山崎 笑佳

私は、生まれつき右手に障害があります。「先天性短指症」といって、右手の指が短いのです。そのため、小学校に入学したとき、みんなに、「なんで指がなの？」、「どう生えてくるの？」、「指がなくて、かわい」などと言われ、いやな気持ちになったり、学校に行きたくないなあと思ったりしました。

しかし、その一方で、「困ったことがあったら、教えてね」「手伝うよ」など、温かい言葉をかけてもらうこともありました。優しくしてもらい、うれしい気持ちになりました。

私は、小さいころから訓練を続けているため、今では、ふだんの生活の中で困ることはほとんどありません。高学年から始まった、家庭科のさいほうも、四年生のころから針でぬい練習を少しずつしてきたため、上手に縫うことができます。事前に練習するなど、少し時間はかかっても、みんなと同じようにできます。また、ふだん右手で物をつかむことがほとんどないため、右手がかたまらないよ

うに、ボールをにぎる運動もしています。

私は、いろいろな人に助けてもらえるし、人と比べる必要はなくて、自分には自分の良いところがあると思えるようになったので、この手で生まれてきて良かったと思っています。また、助けてもらったり、優しい言葉をかけてもらったうれしかったので、もし、私のような障害者が困っていたら、声をかけたり、手伝ってあげたりして



中学生の部 最優秀賞

災害ボランティアを通して



天王南中学校 1年
石原 恋夏

七月の中旬、驚異的豪雨が、秋田県をおそいました。その豪雨は、秋田県各地で大きな被害をもたらしました。川の氾濫による、床上

ほしいです。私のことがきっかけで、障害について理解して、助けてくれる人がふえるといいなと思います。

私は、みんなと少しちがうので、変に思われてしまうことがこれからはあるかもしれませんが、「みんなと同じように接してほしい」という私の気持ちを理解してほしいです。そして、障害があっても「私は私」なので、自信をもって生きていきたいです。

浸水、土砂災害による通行止めなど、日常生活に支障ができました。

私の姉が通う高校もその被害を受けました。高校や高校周辺は、浸水による、停電と断水が続いていました。そこで私は、高校の復旧ボランティアへ参加しました。廊下にはカビが生えていたり、泥や物で廊下が通れなくなっていたりと、テレビでしか見たことのない、光景を見て、被害の大きさに驚きました。私は、図書室掃除をしました。濡れた本を乾かして、順番に並べる作業や、たくさんの

本を、定位置に戻す作業をしまし
た。地道な作業で暑さも厳しく、
気の遠くなるようなとても大変な
活動でした。ですが、その高校の
生徒だけでなく、地域の方々や、
他の県の生徒たちも、ボランティア
に来てくださっていました。県
をまたいで、助けに来てくれるの
はすごいと思いました。また、人
が人のために動く姿がかっこいい
と感じました。声をかけ合い、み
んなが一体となって活動するの
は、すばらしいことだと思いまし
た。それと同時に、当たり前の前
とが当たり前前にできることが、ど
んなにありがたいことが、改めて
感じる事ができたと思います。

普通、人は自分のために動くこ
とが多いと思います。自分に利益
は何もなく、人のために進んで動
くことは、難しいと思います。そ
んな中でも、今回のボランティア
の方々のように、人のために動く
人がたくさんいることは、尊敬し
たいなと思いました。大変な活動
でも、生き生き活動していて勇気
がきました。

また、今回の活動で、自分に足

りないと感じたのは、災害の知識
です。今回の大雨の被害は、とて
も大きく、広い地域でおこりまし
た。テレビの世界でしか見たこと
がなく、初めて自分の目で見て、
とても怖かったです。このような
ボランティアをしたのも初めて
で、自分から進んで動くことがで
きず、悔しい思いをしました。もっ
と災害のことについて知っていれ
ば、自ら進んで活動でき、役にも
立てたと思います。でも、ボラン
ティアの方々や、先生方が優しく
指導してくださり、自分ができる
ことを一生懸命やりました。そし
て、人と協力し合い、何かをやり
とげるとは、難しいことだと思
うけど、とてもすばらしいことだ
と分かりました。活動が終わった
後、先生方から、お礼を言われ、
助け合いは人と人を笑顔にする魔
法だなと思いました。

私はこれからの生活で、見返り
を求めず、思いやりの心を持って
生活することを心がけ、人との関
わりを大切にしていきたいです。

秋田県社会福祉協議会 会長表彰を受賞



近藤さん

小林さん

このほど潟上市社会
福祉協議会評議員の小
林寿夫氏（昭和）、近
藤弘子氏（昭和）が秋
田県社会福祉協議会会
長表彰を受賞しました。
お二方とも地域への
功績が顕著なものとし
て認められたものです。
おめでとございます。

障害を克服して表彰

「令和5年度秋田県身体障害者自
立更生等表彰式」が11月14日、秋田
県庁正庁にて開催されました。この
表彰式は、身体障害者福祉の増進に
寄与し、その業績が特に顕著で、県
民の模範であると認められる個人及
び団体を表彰するため開催されるも
のです。

潟上市からは、秋田県知事表彰を
菅原昭子さん（天王）、秋田県身体
障害者福祉協会会長表彰を小笠原ヨ
ウ子さん（昭和）がそれぞれ受賞し
ました。おめでとございます。



小笠原さん

菅原さん

教育支援資金貸付制度

秋田県社会福祉協議会では、教育支援資金の貸付制度を設けています。収入の少ない世帯のお子さんが進学される場合、就学に必要な経費を貸し付ける教育支援費と、入学するための準備費用として貸し付ける修学支度費からなる公的資金制度です。対象となる方は、高等学校、高等専門学校、専修学校、短期大学、大学及びこれに準ずる学校に進学を希望する方です。返済は卒業後6か月据え置きで、無利子です。

教育支援資金の注意事項

教育支援資金は、次のような制度が利用できない場合に申し込むことができます。まずは下記の他制度の申し込みをお願いします。時に、他制度の申請結果、または担当者の名刺等が必要になる場合があります。ご注意ください。

- ・金融機関のローン
- ・日本学生支援機構
- ・秋田県育英会
- ・母子父子寡婦福祉資金
- ・その他の奨学金

教育支援費

区 分	貸付限度額	備 考
高 等 学 校	月35,000円	授業料、修学中の経費
高 等 専 門 学 校	月60,000円	
短 期 大 学	月60,000円	
大 学	月65,000円	

就学支度費

区 分	貸付限度額	備 考
学校に入学するための支度費	500,000円以内	入学金、制服やカバン等の購入費用

※お申し込み、お問い合わせは社協各センターまで

除排雪中の事故に 注意しましょう!

例年、雪による人的被害の多くが雪下ろし等の除排雪作業の機会が増加する1月から2月に発生しています。

令和6年1月6日(土)から1月14日(日)の9日間は、「秋田県雪害事故防止週間」です。

- 除排雪作業は2人以上で
- 除雪機の調整等はエンジンを切ってから
- 除排雪作業中はこまめに休憩を
- 雪下ろしの際には、ヘルメット・命綱・墜落制止用器具の装着を

これらを守って除排雪作業中の事故防止に努めましょう。



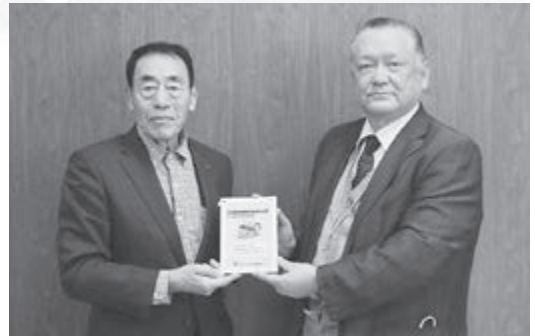
潟上市社会福祉協議会 職員・嘱託職員募集のお知らせ

職 種	正 職 員	嘱 託 職 員
募 集 人 数	2名	2名
仕 事 の 内 容	相談援助業務・一般事務	
資 格	普通自動車免許、 社会福祉士資格（取得見込可）	普通自動車免許、 社会福祉士資格又は 2級ファイナンシャル・プランニング技能士
給 与	潟上市社会福祉協議会給与規定による	
選 考 方 法	書類選考、学科試験、作文、面接	
申 込 手 続 き	市販の履歴書に必要事項を記載し、写真を貼り付けたもの、資格証明書の写し、社会福祉士修了見込証明書（社会福祉士取得見込者のみ）を郵送、または持参してください。	
締 め 切 り	令和6年1月31日(水) 必着	
問 合 せ 及 び 履 歴 書 届 け 先	社会福祉法人 潟上市社会福祉協議会 〒018-1502 潟上市飯田川下虻川字ハツ口70 電話877-2677 ※詳細は、ハローワーク求人票をご確認ください。	

「災害時連絡方法のてびき」を寄贈いただきました

11月6日、公益財団法人日本公衆電話会秋田支部から『災害時連絡方法のてびき』600部を寄贈いただきました。こちらのとびきは、災害発生時に停電や通話規制などで連絡手段が少なくなった際でも、家族や知人が安否を確認できる「災害用伝言ダイヤル」の利用方法や、災害時でも比較的につながりやすい公衆電話の利用方法などが書かれています。

寄贈いただいたてびきを希望される方は社会福祉協議会までお問い合わせください。



日本公衆電話会秋田支部 木村事務局長(右)

心配ごと相談所

1~2月の
開設日

日にち	場所
1月4日(木)	天王センター TEL 878-6538
2月1日(木)	
2月22日(木)	
1月11日(木)	飯田川センター TEL 877-2627
2月8日(木)	
1月25日(木)	昭和センター TEL 877-5017
2月29日(木)	

- どんな相談も受けます ●秘密は守ります
- 無料です ●電話でのご相談も受け付けています
- 間違い電話が増えています。ご注意ください

無料法律相談

潟上市社会福祉協議会では、金銭や家族関係などの心配ごとに関し、弁護士による無料法律相談を実施します。

とき 令和6年2月9日(金)

ところ 社協 飯田川センター

対象者 潟上市在住の方

時間 13時30分~15時30分
(お一人30分程度)

定員 4名まで(予約が必要です)



お問い合わせは、各センターまで

広域の居場所「ぷらっと」

2月の開催予定

開催日 ダイサン クレタ店 2月14日(水)

いとく 追分店 2月22日(木)

時間 10時~11時30分(入退室自由)

参加費 無料 **内容** 脳トレ等

持ち物 筆記用具・飲み物(水分補給を適宜行ってください)

買い物ついでに
ぷらっとよって
みてください!

新年明けましておめでとうございます。本年も潟上市社会福祉協議会の事業と活動にご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

表紙の記事でご紹介しました通り、社会福祉大会を4年ぶりに開催いたしました。新型コロナウイルス感染症対策のため3年間開催を中止させていただけでしたが、ようやく開催することができ、本当に嬉しく思います。来年度の第20回大会では、広く市民の皆さまからもご参加いただけるよう、計画を進めてまいります。

改めまして、本年も潟上市社会福祉協議会をどうぞよろしく申し上げます。

(西村健也)

編集後記



皆様の善意は市民の福祉のため
大事に使わせていただきます。

〔一般寄付〕

昭和(新薬)藤原秀幸様

(12月14日までの受付)

善意

ありがとうございます

